



John Krung

ジョン・ケニー
2009-10年度国際ロータリー会長



No. 27

Takasago Rotary Club

週報

高砂

クラブ会長方針

- ①和の心を大切に
- ②委員会事業の見直しと長期計画の検討
- ③時間を大切に

例会記録 (2010. 1. 22 (金)) 通算2,788回

◆開会

◆唱歌

ロータリーソング (我等の生業)

◆ゲスト

高砂市長 登 幸人様
 高砂プロバスクラブ会長 坂手 優様
 創立10周年実行委員長 位田昭二郎様

◆プログラム予定

1月29日 (金)	2月5日 (金)	2月6日 (土)	2月12日 (金)
クラブフォーラム 上半期中間報告 会長・幹事・会計 「I.M.について」	卓話 井上慶治会員	東播第2グループI.M. (2月12日(金)例会分) PM2:00~受付 於 ウェディングパレス鹿島殿	休会

◆出席報告

本日	1月22日	会員数47名	出席者29名	出席率70.7%
前々回	1月8日	会員数47名	欠席者0名	出席率100%

◆MAKE-UP

西川 敏彦会員	加古川R.C	1月19日
荒川 俊雄会員	e-CLUB	1月18日
安藤 公夫会員	e-CLUB	1月17日
西田 秀雄会員	e-CLUB	1月21日
尾上 喜秀会員	e-CLUB	1月21日

◆S. A. A. (ニコニコ箱報告)

高木 史郎会員……西田会員大変お世話になりました。
大村 泰司会長……登高砂市長、大変お忙しい所有難うございます。
高砂プロバスクラブ 坂手 優会長……創立10周年記念で大変お世話になりました。
早退1名

◆幹事報告 (2,788回)

- ◎国際ロータリー第2680地区ガバナー事務所より、2011～12年度ロータリー財団国際親善奨学生募集の案内が届いています。
- ◎同じくガバナー事務所より第32回RYLAセミナー受講者推薦のお願いが届いています。
- ◎インターネット速報「友」No.411、412が届いています。

※例会変更のお知らせ

- ◎加古川中央R.C 平成22年2月18日(木) → 2月6日(土)
東播第2グループI.M. 14:30～
於：ウェディングパレス鹿島殿
- ◎加古川R.C 平成22年2月9日(火) → 2月6日(土)
東播第2グループI.M. 14:30～
於：ウェディングパレス鹿島殿
- ◎加古川平成R.C 平成22年2月10日(水) → 2月6日(土)
東播第2グループI.M. 14:30～
於：ウェディングパレス鹿島殿

◆会長の時間

今日は登市長がこられています。登市長様本当にお忙しい所有難うございます。
そこで「高砂の町づくり」について少し時間を頂きます。
高砂の駅前サンモール開発を最初にリサーチしたのが関西大学の山崎教授で私はその山崎ゼミの卒業生で卒論のサブテーマは【高砂の商業開発について】でした。

サンモールは当時としては素晴らしいショッピングモールで、その証拠に開店売り出しの3日間でお茶だけで400万の売り上げをあげました。開店当初は毎週他市からの視察を受け入れていました。

そして昭和61年にはJ Cの未来開発委員長として「出島構想の作成」。昭和63年には東播磨県民局の諮問機関「加古川を考える会」の会長として「水辺の町提言書」をまとめました。

こうして40代までは何だかんだと「町作り」・「地域開発」に係わってまいりましたが、今年正月4日の名刺交換会で市長から「第四次高砂市総合計画の策定」が計画されるとお聞きし、久しぶりに胸がさわぎまして、一つだけ思いを語りたと思います。

それは行政が作る長期計画は住々にして夢物語か、エコだ環境だと流行言葉（はやりことば）を打ち上げるだけで、実施計画は予算内での公共事業（箱物づくり）を示すだけというのが現状だと思います。本当に必要なのは、【マーケティングという経営手法】と、その【ノウハウつまりソフト作り】だと思います。

それには市議員や各種団体の意見だけで無く、広く市外の有識者の協力を仰ぐことも必要では無いかと思います。例えば加古川出身の住田裕子弁護士・作家の玉岡かおる氏・神戸サンテレビの村上和子氏・パーソナリティの谷五郎氏・歌手の森田克子氏、皆さん何らかの機会に高砂を語ってくれた人達です。

それと是非必要なのがリサーチのプロ、例えば日経リサーチ・船井総研や大手ファーストフードのリサーチ担当者など専門家のノウハウを頂くことが大切です。

以上の方々の中から数名に無理をいい、月1回合計3回で充分です一人平均100万、計5～600万で計画原案の策定をお願いする、諸費を足しても1000万いらないと思います。市職員一人分の年間経費です。10年後の高砂を考えると安い買い物だと思います。大口をたたきましたが、できれば検討をお願いしたいと思います。



高砂プロバスケットボールクラブ
坂手 優様 位田昭二郎様

◆本日のプログラム

卓話「新春放談」

高砂市長 登 幸人 様

平成22年 高砂市政運営

「生活文化都市」実現への第一幕

基本理念「住みよい、住みたい、
住んで良かった高砂市へ」



高砂市長 登 幸人 様

昨年は、「元気づくり第二章」再生から創造への創成期と位置づけ、約束の実現と土台からの改革に取り組んだ年。

高砂市の魅力は、歴史にあり、自然にあり、産業にあり、人にあります。

それらをまちの誇りとして大切に、「住み良い、住みたい、住んで良かった」まちづくりをめざします。

取り組んだ「約束の実行」

- (1) 市民の健康と命を守る「市民病院の経営再建」
- (2) 阿弥陀小学校の移転改築
- (3) 子どもを育てる環境整備と福祉施策
- (4) 社会基盤の整備
- (5) 新たな魅力の創出

■市民病院の「経営再建」

①単年度収支の改善

- ・経費の削減（医療材料費・薬品費・委託費）
- ・地域医療連携（地元開業医との連携強化）
- ・医師確保対策（医師診療手当導入）
- ・土曜診療

②開かれた病院へのPR

- ・病院まつりの開催

※着実な経営改善がなされた

■阿弥陀小学校の移転改築

- ・21年に造成工事、引き続き、建築、電気設備、機械設備工事契約

※平成23年4月開校予定

■子ども育てる環境整備

- ①学校園の耐震化の促進
 - ・平成21年度は中筋小、北浜小、鹿島中の体育館を実施
(平成27年までに耐震化の完了を目指す)
 - ②学童保育所環境整備
 - ・クーラー設置のための補助金交付
 - ③多子世帯保育料軽減事業
 - ・第3子以降の保育料の軽減
 - ④妊婦健康診査助成
 - ・費用の一部助成を一人につき5回分から14回分に拡充
- ※その他、女性がん検診の助成、母子家庭等自立支援 等

■社会基盤の整備

- ①沖浜平津線街路整備事業
 - ・古新工区の開通に続き、小松原工用地買収(事務経費)
 - ②高砂西港周辺の環境整備
 - ・盛立地の安全対策と港の整備構想、大木曾水路の調査
 - ③バリアフリー化事業
 - ・JR宝殿駅の完成とJR曾根駅改札内のエレベーター設置と多機能トイレ設置への補助
 - ④千鳥橋改良事業
 - ・平成21年9月に開通(平成16年から実施)
- ※その他、鴻ノ池、惣毛池改修事業 等

■新たな魅力の創出

- ①たかさご万灯祭、そね灯りゃんせ、よってこ村
 - ・秋祭りや夏祭りに加え、高砂の新たな祭りや取り組みに
 - ②高砂のマスコット「ぼっくりん」の誕生
 - ・市制施行55周年を記念し、青年会議所が製作(3月19日に製作発表)
 - ③「惑星高砂」の誕生
 - ・日本のアマチュア天文家 関 勉 氏により命名
(天体の命名権を扱う国際天文学連合(IAU)に申請)
12月26日(日)に中央公民館にて命名書授与式と記念講演
- ※高砂市民の活躍
- ・ベルリン世界陸上マラソン7位 加納 由理
 - ・全国障害者馬術大会準優勝 清川 りずむ
 - ・全国マーチングコンテスト金賞 鹿島中学校吹奏楽部

平成22年は、築き上げてきた基礎をより強固な土台とし、市民、まち、産業が発展する「生活文化都市」実現のための新たな施策展開の年とする。そのため、『礎』をテーマに掲げ、市が発展していくための取り組みを進めます。

■文化振興の基礎づくり

①歴史文化基本構想の策定

- ・文化財の保存と活用
- ・伝統文化の特性を活かした地域づくりに発展させる
- ・申義堂新築（復元）整備

■安全安心のまちづくり

①浸水対策の実施

- ・間の川、鹿島松村川の浸水対策

②地震対策の実施

- ・昨年につき、平成27年までに市内小・中・幼の施設を計画的に実施

■第4次行政改革大綱の策定、実施

「行政運営」から「行政経営」へ

- ・組織は経営の観点を重視（経営企画室を設置）
- ・職員数を削減し、それにふさわしい体制づくりを
- ・市民サービスコーナーの業務見直し（市民需要の実現と利便性を確保しつつ、費用対効果に配慮したサービスの提供へ）と補充するかたちで休日窓口開設
- ・特別会計、企業会計等の経営健全化

■第4次「高砂市総合計画」の策定（平成23年スタート）

「市民の暮らし」「若者の視点」「まちの個性」の要素を重視し

（基本分野）

- ・健康福祉 ・教育文化 ・安全安心 ・環境共生 ・産業交流 ・市民参画 ・地域経営

高砂市は、古くから栄えた歴史と伝統・文化はもちろん、自然環境においても、北の高御位山、東の加古川、南の瀬戸内海に囲まれた風光明媚な土地。

また、市民一人ひとりが故郷を愛し、「このまちを元気にしていこう」という豊かで熱い心もあります。そうした魅力を結集し、「生活文化都市」実現のための第1幕を展開していきます。

会長 大村 泰司 幹事 喜始すみ子
例会日時 毎週金曜日12時30分より
高砂ロータリークラブのホームページのURL

雑誌会報委員長 高木 史郎
例会場 高砂商工会議所 2階会議室
http://www.winwin.ne.jp/~takasago_rc/